1973年	愛媛県生まれ。
2000年～	情報・人事・総務・教育担当・服務指導責任者。教育教官として新隊員～上級陸曹まで1,000名以上の教育及び服務指導を行う。2018年からは先任上級曹長。チームワーク・リーダーシップ、統率、資質の養成等々の精神教育、また、各企業が自衛隊の訓練を体験する新入社員教育（管理職教育含）の担当者として立案・実行・指導等を約100社に提供。約8年間担当。 ※自衛隊での職務歴は兼務期間があります。
2001年～	NBC［核（Nuclear）、生物（bio）、化学（Chemical）兵器］担当。原子力災害訓練等に関する現場責任者や、NBCに関する部隊指導者。15年間担当。 南海トラフ発生時の原子力災害対応訓練の現場責任者。原子力災害訓練等にともない活動した自衛隊や避難する地域住民等に対する除染、ゾーニング、危険見積もり等を行う。
2004年～	危機管理担当者。災害対応に関する訓練計画立案実行、発災時における編成の確立・人命救助、物資輸送、給水、炊事、通信網確立など各種任務への対応・統制・運用等を行う。約10年間担当
2016年	教育者教官としての功績、服務指導者としての功績等が認められ、第３級賞詞を受賞。旅団優秀隊員に選出。
2019年	陸上自衛隊を退官。元自衛官を主体とした一般社団法人　日本災害救助支援機構を設立。代表理事として、各種災害の教訓を伝え個々の「危険回避能力向上」及び団体・企業等へ「真に機能する事業継続BCP」を伝え、BCP策定、診断、訓練等、平時からのリスク対策確立の支援を行っている。

災害派遣歴

1995年	阪神淡路大震災　派遣先：震源地である淡路島北淡町
2001年	高知県西南部豪雨災害　派遣先：高知県
2006年	広島県送水トンネル崩落事故　派遣先：広島県呉市等
2011年	東日本大震災　派遣先：宮城県石巻市
2018年	西日本豪雨災害　派遣先：愛媛県宇和島市、大洲市
その他	新潟県中越地震　各隊員を現地へ派遣させるための調整等に従事

■ 講演内容

「物心両面の準備～災害現場で起こっていたこと～」
「物心両面の準備～家でできる自衛隊の防災対策～」

災害現場では何が起きていたのか？陸上自衛隊員として数々の大規模災害現場で活動に従事してきた経験をもとに、被災地の現実を伝えます。自然の力の前では私達は無力です。いつか起こる災害にモノと心の両方で、具体的にどのような備えが必要かを伝えます。

「NBCエキスパートが伝える感染症対策」

「いつかに備える～コストをかけずに企業が最低限すべきBCP対策～」
「真に機能するBCPの作り方」
「機能するBCPにするための訓練とは」

「自衛隊の人材育成方法～部下の資質を見出し伸ばす～」
「真に機能するチームワーク～任務を完遂するために必要なこと～」

■ 実績

高等学校野球連盟 / 防災士会 / 自主防災組織 / 市議会議員連合会 / 福祉施設 / 障がい者施設 / 保育所 / 大学 / 行政 / PTA連合会 / 倫理法人会 / 社会福祉協議会　その他多数

株式会社シーレイズ
Tel: 03-6412-8297　Mail: info@c-rays.co.jp
～あなたの人生に“キッカケ”を。プロフェッショナルの声を届けます～